

上原自治会だより

発行・大垣市上石津町上原自治会

みんなが笑顔でくらしをまぢくくらし

通常総会・議事メモ

4月15(土)午後7時30分より、上原コミュニティセンターにて、通常総会を開催しました。

1. 自治会長挨拶

交通事故が国道365号線コンビニ前で発生している。暖かくなり田んぼや畑の作業が忙しくなってきました。事故等に十分な注意をお願いしたい。

2. 協議事項

(1)平成28年度事業報告(三宅)

配布資料を基に説明。ほぼ事業予定通りに進めることが出来ました。

(2)平成28年度決算報告(入口)

上原区道路拡幅工事に伴う私有地買い取り費用発生や、諸集金の一部を一般会計から負担した為に出費増が予想されたが、交付金等の収入増もあり、予算内に収まった。

・報告後、監査委員栗田進さんより会計処理が適正に行われていた旨、

報告がありました。

(3)平成29年度事業計画案(三宅)

配布資料を基に説明。今年度5月のガヤガヤ会議は、防災関連に絞りの議論させていただきたい。例年通り

に、8月の美化デー、地蔵盆祭り、9月の村役等を予定している。

(4)平成29年度予算案(入口)

今年度実績ベースで予算化した。

(5)大垣市への要望事項(三宅)

①浄徳寺西側道路拡幅

要望書を提出し、4年になるが緊急性が低い事から進んでいない。

②川地弘幸さんの山側土砂崩落の対策工事について

排水路が私有地を通っている事などを踏まえ、地域事務所の担当者

と調整してきたが異動となり、今後

も後任者と実現に向けて進める。

③大洞林道のイビテン発電所西側崖の落石が危険な状態
イビテンとも相談の上、市へ要望して行く。

④用ノ川原用水修繕(水路橋含む) 県営中山間地域総合計画の中で、平成33年度までに実施する予定。
⑥来年度以降の伊勢神宮代参

平成30年度以降、従来の4人から2人に変更する事が、全会一致で決まりました。以前はくじ引き対象戸数が70戸以上あったが、現在は48戸程度まで減少したため、人数見直しの提案をしました。

⑦鶴丸城「御楼門」(ころもん)の復元の寄付金について

鹿兒島県の鶴丸城「御楼門」(ころもん)の復元に際し、大扉の材料として、岐阜県産(宮地区)のケヤキ材を提供しようとするプロジェクトが発足。については、このプロジェクトに必要な費用の寄付依頼があり、総会で一戸当たり5000円を寄付させて頂く事で、皆さんの了解をいただきました。一般会計より、まとめて支出いたします。

(8)その他

・ゴミステーションの利用について
相変わらず、スプレー缶やライターが他のゴミと一緒に出されている事があります。缶に穴を開けて専用の回収箱に入れ、ライターはガスを抜いていただきたいと思います。また、

45リットルより大きい「ゴミ袋」に入れて出される方が一部おられます。マナーを守った「ゴミ出し」をお願いしたい。

3. 連絡事項(三宅)

(1)平成29年度班長さんの紹介

(2)平成29年度本部消防団員紹介

吉山主記さん(10)川地幸太さん(3)

土方喜樹さん(6)伊藤宣成さん(2)

伊藤公之さん(5)○は在籍年数

特に、吉山さん多良分団副分団長には10年お世話になっており、頭が下がる思いです。引き続き、今年度もよろしくお願い致します。

(3)上原神社前・花壇の苗植え
日時・5月24日(水)午前8時から
班長さん、自治会役員で都合の付く方。お手伝いをお願いしたい。

4. その他

・総会終了後、大洞山会計報告が山元の、8班小寺美仁さんより報告があり、会計監査委員 三宅治さん(南)

より監査報告がありました。

・その後、農業・農村多面的機能発揮促進事業の交付金申請について、自治会長より上原地区井水の責任者の方へ、申請方法や手順・スケジュールについて説明を行いました。

上原笹峰会総会

上原笹峰会総会が4月13日(木)午前11時から上原コミュニティーセンターにて開催されました。現在、笹峰会の会員数は男性27名、女性44名、計71名です。



総会の後は例年通り食事が催されました。会長は昨年度に引き続き三輪隆昭さんです。総会が始まる前に撮影

多賀大社古例大祭に参拝

去る4月22日、上原多賀講を代表して4氏(伊藤博一さん、栗田和男さん、桑原利昭さん、三宅治(南さん)が、大祭に合わせ、参拝されました。大祭は御神輿(おみこし)を中心に騎馬が45頭に及び、行列に加わる人数は600名に達する華麗なお祭りです。



代参4名の方にはご苦労さまでした。多賀大社の拝殿前にて

消防団員負担金納付

平成29年度の多良地区消防団員謝礼負担金、一世帯1300円、62戸分を一般会計より納付予定です。

残したい上原の歴史や風景 ⑩ 大洞山(おおほらやま)

大洞山は、養老山地の笹ヶ岳西側中腹から、山頂までの約1000m歩に及び「共同私有地」である。「入会地・村山」は他の地域で多く見られるが、共同私有地の仕組みを取り入れている地区は珍しい。

大洞山の構成は、吉番地(別所組)、式番地(高木組)、三番地(天領組)、四番地(青木組)の4グループに大きく分かれ、約80名が加入している。設立された時期は明治中期(明治33年)、上原地区の住人や上原出身者が大洞山を共同購入した。当

時の山林は、新炭や用材製品、肥料用の落葉・草など、農業や生活に必要な資源を生み出す重要な場所であった。大洞山からの収入は、山の面積の持ち分に依りて配当金が支払われ、年の暮れに山元の家に集まって来年度の山の入札を行った後、配当金を貰うのが当時としては楽しみだったようだ。

昭和38年に、大洞山の開発を進める為に、大がかりな林道事業に着手した。岐阜県の整備事業の補助金に加え、養老山頂付近の土地、約1000坪の売却益を工事費用に充てた。5年の歳月を掛けて、昭和41年に林道が開通。それに伴い移動時間の短縮や、大量の木材や資材運搬が可能になった。昭和62年からは採石業者も事業を開始。上原地区はおおいに潤った。しかし、木材の需要低下に伴う林業の衰退、高齢化による炭焼きの担い手の減少で山の荒廃が進み、最近では作業で山に入る人はほとんどいなくなった。

現在進めている「松茸山を育てる会」活動や、ハイキングコースの整備など、自然保護も踏まえて、林道の有効活用による大洞山の復活が、今後の大きな課題である。

上原区の予定



- 5月24日(水)8:00- 花の苗植え作業 班長さんと役員 上原神社前花壇
- 5月28日(日)8:00- 水防工法大会 杭瀬川スポーツ公園
- 6月3日(土)13:00- 第37回大垣市少年の主張大会 墨俣さくら会館
- 6月5日(月)19:30- 連合自治会長会議 地域事務所会議室
- 6月10日(土)19:30- 上原自治会役員会 上原コミュニティーセンター
- 6月11日(日)8:00- 多良地区球技大会(多良小体育館)
- 7月2日(日)8:00- 大垣市消防操法大会 多良分団 13:10開始
- 7月3日(月)19:00- 星空観察とお話を聞く会 多良小学校体育館



昭和47年松野幸泰書の「大洞林道碑」。大洞林道は先人たちのご苦労や尊い命の犠牲の上にある事を認識し、活用を考えたいものです。